



WORK
CRAG GALVATRE

【ワーク・クラッグ・ガルバトレ】

3ピースの名作ホイールが豊富なサイズと色で再凱旋

かつての「四駆ブーム」の時に、ホイール市場を席巻したブランドがある。「CRAG（クラッグ）」だ。「レンコン」の愛称で親しまれた3ピースホイールは、オフロード志向のカスタム派に支持されてきた名作ホイールなのだ。

文/山崎友貴



問い合わせ先 / 株式会社ワーク
tel:06-6746-2859
https://www.work-wheels.co.jp

豊富なサイズが魅力 3ピースホイールの王道モデル

80年代から90年代にかけて興った四駆ブームは、オフロード4WDカスタムの手法が一斉に花開いた時期でもあった。オフロード性能をアップさせるという、それまでの質実剛健なチューニングに加えて、「見せる」というドレスアップ要素が加わったのである。

ちょうど、その頃に登場したのが「CRAG」シリーズである。悪路走破性を考えたカスタムを行う時、巷では剛性の高い1ピースホイールを選ぶのがスタンダードだった。しかし、1ピー

COLOR LINE-UP

ボディ色を選ばない基本カラー



カットクリア

ブラックシャインファーマシニング

DATA

ジムニー：16×5.5J+19(A)
ジムニーシエラ：16×5.5J(+6)/15×5.5J(+0)
PCD:139.7
ボルト穴：5穴
アルミ・3ピース構造
¥42,000～¥63,000/本

タフな走りと見た目の美しさを両立させたという意味で、「クロスオーバー・レーシングギア（CRAG）」のコンセプトが与えられた同ホイール。様々なジムニー用カスタムパーツにおいて「原点復帰」している昨今、このデザインはベーシックであり、かつ新鮮さを感じさせてくれる。王道カラーであるカットクリアに加えて、同社製品「DURANDAL」以来のブラックシャインファーマシニングがラインナップされている。



ホイールに顔を近づけることはなかなかないが、細部を観察すると実に丁寧に造られていることが分かる。文字のカッティングやエッジの処理など、すべてに妥協がなく、そうした細部のこだわりが全体の美しさに繋がっている。



CUSTOM ORDER PLAN 各部のカラーを自分流に!



CRAG GALVATREの特徴のひとつが、カスタムオーダープランとオプションパリエーションだ。セミカラーオーダー12色というカラーパリエーションに加えて、リムパリエーション6種類、ピアスボルト3種類、センターキャップ2種類を用意。完全なオリジナルホイールをコーディネートすることができる。

スホイールは金型などの点から、どうしてもサイズラインナップを豊富にできない。そのことが、リフトアップやタイヤのワイド化を望むユーザーと商品をマッチングを悪くすることにも繋がっていたのである。

そこで登場したのが、3ピースホイールだ。1ピースホイールはディスクとリムが一体化されているのに対して、3ピースホイールはアウターリム、インナーリム、そしてディスクの3つのパーツから成り立っている。

3ピースホイールのメリットは、デザインの自由度が高く、同時にリムに接した部分のピア

スボルトをカスタマイズできるなど、美しい造形が可能なことだ。さらにディスクやリムの組み合わせによって、豊富なサイズラインナップが実現できることも美点となる。

そして数十年の時を経て誕生した「CRAG GALVATRE」は、3ピースホイールの名作・クラッグシリーズの正統な流れを受け継ぎ、現代の価値感にマッチするモデルだ。特にJB64/74をメインターゲットに据え、本格的な悪路走行を目指す人からドレスアップ派まで、幅広い層を考えて造られている。ジムニーに力強さと流麗さを与えてくれるホイールなのだ。